

オンライン資格確認端末 バックアップ&リストア手順書 （ロジテック端末専用）

LB-JB18/M*シリーズ
LX-VC04N/M*シリーズ
第3版

作 成 者	ロジテック INA ソリューションズ株式会社
作 成 日	2021 年 6 月 28 日
最終更新日	2025 年 10 月 3 日

変更履歴

項番	版数	変更理由	変更内容	変更年月日
1	第 1 版	初版作成	－	2021/6/28
2	第 2 版	変更	・バックアップツールの型番を追加 ・キヤノン MJ の検証結果を追加	2021/8/25
3	第 3 版	変更	・オンライン資格確認端末を追加 ・バックアップツールを追加	2025/10/3

目次

1. 機器構成
2. バックアップツールの起動手順
3. バックアップツールのメニュー
4. バックアップ手順
5. リストア手順
6. 注意事項
7. オンライン資格確認等システムでの検証結果

1. 機器構成

本資料は、「オンライン資格確認等システム」の運用を想定して、2021 年 6 月にロジテック INAS ソリューションズ株式会社が独自で作成したものととなります。

オンライン資格確認端末

ロジテック INAS ソリューションズ株式会社製のオンライン資格確認端末のみサポートしています。



左) LB-JB18

右) LX-VC04N

LB-JB18/M01（SSD モデル/Windows 10 IoT Enterprise 2019 LTSC）

<https://pc.logitec.co.jp/detail/8915.html>

LB-JB18/M02（HDD モデル/Windows 10 IoT Enterprise 2019 LTSC）

<https://pc.logitec.co.jp/detail/8925.html>

LB-JB18/M03（SSD モデル/Windows 10 IoT Enterprise 2021 LTSC）

<https://pc.logitec.co.jp/detail/9420.html>

LX-VC04N/M01（Windows 10 IoT Enterprise 2021 LTSC）

<https://pc.logitec.co.jp/detail/9548.html>

バックアップツール（別売：オンライン資格確認端末には付属していません）

ロジテック INAS ソリューション株式会社製のオンライン資格確認端末のみサポートしています。

ハガワソリューションズ製高信頼性 USB メモリ（32GB）



PC-USBBU01



PC-USBBU02



PC-USBBU03

別途準備が必要なもの（バックアップ&リストア作業時のみ必要）

①液晶モニタ・HDMI ケーブル

オンライン資格確認端末の画面を表示させるために必要です。

HDMI 入力端子のある液晶モニタを準備ください。

液晶モニタの入力端子に HDMI がない場合は、変換ケーブルや変換アダプタも準備ください。



②キーボード

オンライン資格確認端末の BIOS 画面を起動させるために必要です。

USB 接続のキーボードを準備ください。



③マウス

バックアップツールのボタン選択に必要です。

USB 接続のキーボードを準備ください。



※切替器等でレセコンと共有している場合等は、オンライン資格確認端末で上記機器が利用できるよう切り替えてください

2. バックアップツールの起動手順

バックアップツールの起動手順について説明します。

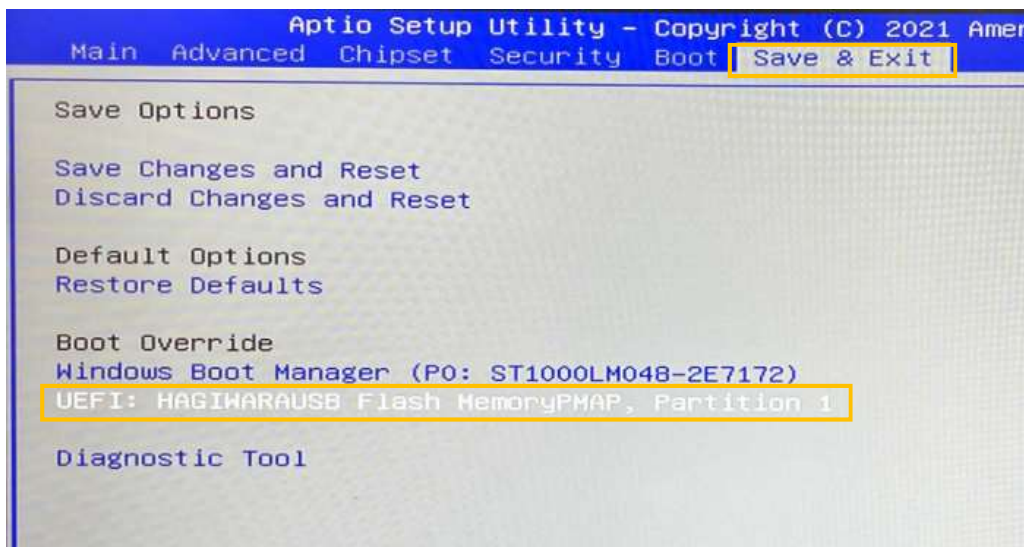
製品版マニュアルは、USB バックアップツールの内部に pdf データで保存されています。

手順書

- ① オンライン資格確認端末に、液晶モニタ、キーボード、マウスが接続されていることを確認します。
- ② バックアップツール（USB メモリ）を、オンライン資格確認端末の背面の USB ポートに接続します。



- ③ オンライン資格確認端末の電源投入直後に、キーボードの「Delete」キーを押して BIOS 設定画面に入ります。
- ④ キーボードの「→」キーを押して、一番右側「Save & Exit」タブを選択します。
- ⑤ キーボードの「↓」キーを教えて、「Boot Override」に表示されている「UEFI:HAGIWARAUSB Flash」を選択し、「Enter」キーをクリックします。



- ⑤ バックアップツール「Full Backup/Restore Tool」が起動します。



3.バックアップツールのメニュー

バックアップツールのメニューについて説明します。

製品版マニュアルは、USB バックアップツールの内部に pdf データで保存されています。

手順書



①選択中ドライブ変更

デフォルトはオンライン資格確認端末内のストレージが設定されています。

必要な場合のみ任意でバックアップデータを取得する対象のストレージを選択できます。

②イメージ保存先の指定

フォルダ : D:\BackupData ※ドライブ名は端末により変更になる場合があります

ファイル名 : 現在の日付時刻 2021 年 5 月 15 日 16 時 (例 : 2021_05_15_16)

必要な場合のみ任意でバックアップの保存先を指定できます。

③使用するイメージの指定

復元するバックアップデータを選択します。

④イメージ作成スタート

バックアップデータを保存するフォルダを選択後クリックして対象のストレージのバックアップを開始します。

⑤イメージ展開スタート

バックアップデータ選択後クリックして対象のストレージにバックアップデータを展開します。

⑥ツールの終了

バックアップツールを終了しオンライン資格確認端末をシャットダウンします。

⑦ライセンス残数

残りのバックアップ回数とリストア回数の合計を表示します。

4. バックアップ手順

バックアップ手順について説明します。

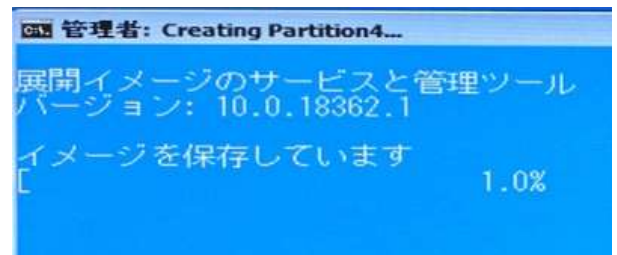
製品版マニュアルは、USB バックアップツールの内部に pdf データで保存されています。

手順書

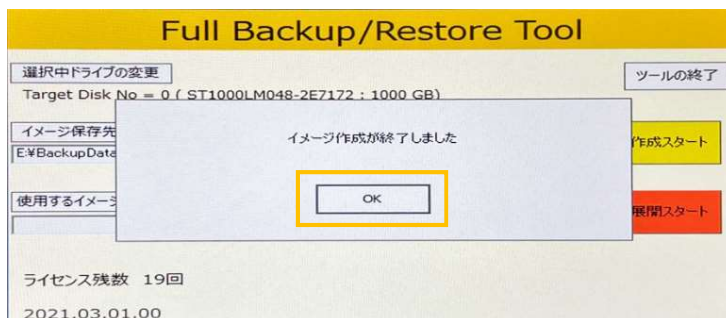
①バックアップツール「Full Backup/Restore Tool」が起動すると下記画面が表示されます。

「イメージ作成スタート」をクリックしてバックアップを開始します。クリック後バックアップのプロセスが開始します。

※ファイル名は、自動生成されたファイル名をそのままお使いになることを推奨します



②「イメージ作成が終了しました」の文字が表示されたら OK ボタンをクリックします。



③「ツールの終了」ボタンをクリックし、「パソコンをシャットダウンします。よろしいですか？」の画面で「OK」を選択します。

バックアップツールが終了して、オンライン資格確認端末がシャットダウンします。



5. リストア手順

リストア手順について説明します。

製品版マニュアルは、USB バックアップツールの内部に pdf データで保存されています。

手順書

①バックアップツール「Full Backup/Restore Tool」が起動すると下記画面が表示されます。

「使用するイメージを指定」をクリックしてリストアするバックアップデータを選択します。

「イメージ展開スタート」をクリックしてリストアを開始します。クリック後バックアップの展開プロセスが開始します。

※バックアップデータは、下記フォルダに格納されています（ドライブ名は端末により変更になる場合があります）

D:¥BackupData



②「イメージ展開が終了しました」の文字が表示されたら OK ボタンをクリックします。



③「ツールの終了」ボタンをクリックし、「パソコンをシャットダウンします。よろしいですか？」の画面で「OK」を選択します。

バックアップツールが終了して、オンライン資格確認端末がシャットダウンします。



6.注意事項

バックアップツールの注意事項について説明します。

製品版マニュアルは、USB バックアップツールの内部に pdf データで保存されています。

注意事項

①ライセンス残数

ライセンス残数（バックアップ回数とリストア回数の合計）は 20 回です。

20 回以降はバックアップツールが実行できなくなりますのでご注意ください。

（例）

バックアップ：4 回 リストア：5 回

・合計 9 回実行したので残りのライセンス残数（バックアップ回数とリストア回数）は 11 回となります。

②バックアップデータ

バックアップデータは、バックアップツール内に 1 つしか保存できません。

バックアップデータに関してはバックアップを行うたびに古いデータは削除されますのでご注意ください。

※バックアップツールにバックアップデータが存在する場合、バックアップ手順で「イメージ作成スタート」をクリックした時に、

「複製したソフトウェアが存在します。削除しますか？」というメッセージが表示されます。

「はい(Y)」をクリックしないとバックアップは開始されません。

③バックアップツールの使用制限

バックアップツールはオンライン資格確認端末 1 端末につき 1 本ご利用いただけます。

1 本を複数端末でご利用することはできません。

④バックアップおよびリストア時間

バックアップおよびリストア時間の目安となります。

	バックアップ時間	リストア時間
LB-JB18/M01（SSD モデル）	約 10 分	約 10 分
LB-JB18/M02（HDD モデル）	約 15 分	約 15 分

⑤バックアップデータ容量

オンライン資格確認端末のバックアップデータ容量は約 11GB となります。

Windows Update のより容量は若干増加する可能性があります。

7.オンライン資格確認等システムでの検証結果

バックアップツールの検証結果について説明します。

バックアップツールをご活用いただくことで、万が一の保守作業においても効率化を図ることが可能です。

検証結果詳細

■ 検証環境

＜オンライン資格確認システム接続環境＞

接続検証環境 ※弊社では本番環境へ接続することができません

＜オンライン資格確認端末＞

ロジテック LB-JB18/M01（SSD モデル）、LB-JB18/M02（HDD モデル）

＜バックアップ・リカバリツール＞

ロジテック PC-USBBU01

＜顔認証付きカードリーダー＞



メーカー	機種名/型番	アプリバージョン	アップデート管理ツール	本体バージョン
パナソニック	XC-STFR1J-MN	2.2.1.1.3.3	－	－
富士通 Japan	Caora-01	1.0.0.4	－	－
アルメックス	CPS-100-W	1.0.12	1.0.5	1.3.3
キャノン MJ	Hi-CARA	1.0.0.0	－	－

■ 検証フロー

- ①「オンライン資格確認端末 A」のセットアップを完了して顔認証付きカードリーダーで認証できることを確認
- ②「オンライン資格確認端末 A」に対してバックアップ・リカバリツールを利用してバックアップデータを取得
- ③障害発生を想定して、「オンライン資格確認端末 A」を「別端末 B」へ交換
※SSD モデルは SSD モデルへ交換、HDD モデルは HDD モデルへ交換
- ④交換した「オンライン資格確認端末 B」へ②で取得したバックアップデータのリカバリを実施
- ⑤リカバリ完了した「端末 B」に①で接続していた顔認証付きカードリーダーを接続して動作確認



■ 検証結果

メーカー	検証結果	設定作業
パナソニック	正常動作を確認	設定作業なし
富士通 Japan		・アカウント ID 再取得等の設定作業なし
アルメックス		・顔認証付きカードリーダーアプリ等への設定作業なし
キャノン MJ		